

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

非加熱ヤマトイモのみでアナフィラキシーショックを呈した1例の抗原解析
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2013年1月～2021年6月までの患者診療録の中で非加熱ヤマトイモのみでアナフィラキシーショックを呈した8歳男児</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>俗にヤマイモと呼ばれるイモはヤマノイモ科に属し、野生種はジネンジョ、栽培種としてナガイモヤマトイモが含まれます。イモ類の食物アレルギー患者さんは少なく、重篤度やイモ類間の交差性、原因タンパク等は明らかではありません。我々は加熱ヤマトイモでは症状が誘発されず、非加熱ヤマトイモでアナフィラキシーショックを呈した症例を経験し、各種イモ類と患者血清の抗原解析を行い、30kDa付近に原因タンパクがあることが判明しました。この原因タンパクの同定をさらにすすめる為に本研究を計画しました。藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座に協力を依頼し患者血清を用いて藤田医科大学に検体を送付し解析を行います。</p> <p>研究期間</p> <p>医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2021年6月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>2013年1月から2021年6月までの患者診療録の中での血液検査結果を調査項目とします。</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供</p> <p>診療録の患者情報、患者血清を適切に匿名化した上で藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座の松永佳世子に送付し、先方で抗原解析を行います。</p>
<p>5. 研究組織</p> <p>昭和大学小児科講座 高木俊敬 藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座 松永佳世子</p>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部小児科講座） 氏名：高木 俊敬

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8565

研究責任者：高木俊敬